



〈自分（たち）でつくるみんなの学校～日本一美しい学校を目指して～〉

成美っ子



学校だより 令和4年度No.7

通級って何？

通級指導担任 村田 依子

成美小学校で通級指導教室を担当させていただくようになり、多くの子供たちから、通級指導教室について質問を受けました。通級指導教室は、関わりのない人にとっては、なじみが薄いのではないかと思います。そこで、成美小学校の通級指導教室「ひまわり」について紹介させていただきます。

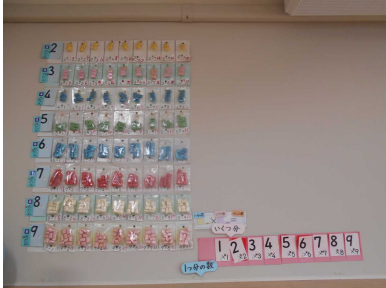
現在の学校教育現場には、子供たち一人一人の教育的ニーズに応えるため、多様な学びの場が用意されています。その一つに、通級指導教室があります。通級指導教室に通う子供は、通常の学級に在籍し、学習の大部分は通常の学級で行います。通級指導教室には、週に1時間から数時間通い、その子供の特性に応じて、自立活動を行います。主たる学習の場は通常の学級ですから、学級での学習がしやすくなるように支えるのが、通級指導教室「ひまわり」の役割です。学習に必要な様々な能力（集中する、見る、聞く、読む、書く、コミュニケーションをとるなど）について、ひまわり教室で活動を行っています。（単なる各教科の遅れを補充するものではありません。）

子供たちには、ひまわり教室をこのように説明しています。

誰にでも得意なことがあります。誰にでも苦手なことがあります。やりやすい学習の方法が違うこともあります。一週間に数回、少ない人数で学習できるのが、ひまわり教室です。得意なことがもっと得意になるように、苦手なことがやりやすくなるように、学習をしています。そうやって、自分のやりやすい学習の方法を見つけていきます。みなさんの応援が力になります。ひまわり教室に行くお友達を、温かく送り出してあげてください。（ひまわり教室前の掲示）

私自身、苦手なことがとても多いです。小学校生活を振り返ると、九九や漢字がなかなか覚えられず、繰り上がり繰り下がり計算も大の苦手でした。いつまでも指を使って計算する私を心配した母が、当時の恩師に相談した際に、こう言われたそうです。「いくらでも指を使わせてください。数の理解が深まれば、いつか指を使わなくても計算できるようになります。この子は作文が得意。考える力があるから、きっと大丈夫ですよ。」恩師の、この温かいまなざしのおかげで、今の私があると思っています。「あなたには、いいところがたくさんあるよ。あなたは、あなたのペースで必ず成長していくから、大丈夫だよ。」私もこんなメッセージを送りながら、恩師のように子供たちの成長を支えていきたい。そんな思いで、ひまわり教室に来てくれる子供たちを迎えています。

【ひまわり教室の教材の一例】



九九を視覚的に捉える掲示



楽しみながら
認知機能を高める教具



絵を手がかりにして、
漢字を覚えやすくする
カード